

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	准教授
2.	人数	1名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 太陽系科学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1）
5.	採用予定日	2024年3月1日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から6月間
8.	職務内容	太陽系科学探査の推進をはじめとする太陽系科学研究系に係る研究業務
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	<p>JAXA 宇宙科学研究所では、太陽系科学分野の大きな目標として「太陽系と生命がどの様に生まれ進化して現在に至ったかを解明する」を掲げ、太陽物理、磁気圏プラズマ物理、惑星大気科学、固体惑星科学などの分野において、日本独自あるいは国際協力による長年の継続的かつ先進的な衛星観測により独自の成果を生み出してきました。特に、固体惑星科学の分野においては、「はやぶさ」「はやぶさ2」といった小天体探査において世界的な成果をあげている他、将来ミッションとして、小天体のフライバイミッションである「Destiny+」や小天体からのサンプルリターンミッションである「MMX」に加え、月・火星を中心とした重力天体探査を将来の太陽系探査科学の最重要項目の一つとして認識し、宇宙理学と宇宙工学の融合と大学共同利用の一層の充実により、推進しようとしています。さらに2030年代までを見据えたときには、太陽系科学研究系の対象とする研究領域は系外惑星の観測にまで広がることが予想されます。</p> <p>本公募では、1) 2020年代に実施される太陽系科学探査計画の科学推進と成果創出、そして2) 2030年代に実施される系外惑星までを対象とした次世代ミッションの立ち上げをミッションの中心となって推進できる准教授1名を求めます。</p> <p>今回募集する准教授（教育職）には、大規模化・国際化の著しい惑星探査・系外惑星観測探査において、理論面における活動をコミュニティーとともに推進し、太陽系科学探査計画の立案・実行に中心的な役割を果たすことを期待します。</p>

		<p>さらに当研究所の大学共同利用の役割を理解し大学等の研究者と協調して宇宙科学プロジェクトを中心とする学術研究を遂行するとともに、専門研究能力を生かして JAXA 内の研究開発やプロジェクトなどの各種活動に積極的に参加し、将来の宇宙開発・宇宙利用に資する人材育成に貢献できる意欲あふれる人材を求めます。また、必要に応じて、関連企業などと連携した共同研究も推進することのできる人材を望みます。</p> <p>このような業務に鑑み、今回募集する准教授（教育職）は、少なくとも次の条件を満たすものとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 太陽系科学分野（太陽系形成理論あるいは系外惑星観測）の分野において、国内外で評価された高い学術実績と研究経験を有し、太陽系科学探査を推進する熱意を擁すること ● 太陽系科学探査計画の立案・実行・科学成果創出に中心的な役割を果たし、リーダーシップを発揮する能力を有すること ● 国際協力ミッションをミッションの中心となって立案・実行するための国際経験を有すること ● これまでの専門分野に拘ることなく、太陽系科学の将来展開を見据えた上で自身の知見を活用する能力を有すること ● 大学院学生を教育・指導できる能力を有すること
10.	待遇	<p>(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。</p> <p>(2) 勤務時間 ・勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・勤務時間は、始業午前9時30分～終業午後5時45分を基本とする。休憩時間は、1日の労働時間が6時間を超える場合は45分、8時間を超える場合は1時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1日のみなし勤務時間を7時間45分とする。 ・業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。</p> <p>(3) 休日 完全週休2日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等</p> <p>(4) 休暇 年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等</p> <p>(5) 定年</p>

		<p>63 歳定年制 ※2023 年度より定年の段階的な延長を検討しています。</p> <p>(6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。</p> <p>(7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）</p>
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。(FY2022 実績 教授 80 万円, 准教授 80 万円, 助教 40 万円)
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	<p>(1) 履歴書 (2) 研究歴 (3) これまでの研究概要と今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。） (4) 論文リスト（インパクトファクターあるいは被引用数を記載のこと） (5) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること） (6) 本人について意見を述べることができる方 2 名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス） (7) 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）</p> <p>※以下は欧州経済領域（EU 圏）在住者のみ、提出すること。 (8) EU 一般データ保護規則（GDPR）に基づく個人情報の取り扱いに関する同意書（様式 1）様式は、「14. 提出方法」に記載の URL からダウンロードできます。</p>
14.	提出方法	<p>【アップロード先】 https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1690158942</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。 ・ 提出書類 (2)～(5) は一つの PDF にまとめること。 ・ 郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
15.	応募締切	<p>2023 年 10 月 2 日正午（日本時間） 必着 ※Web 入力および全ての必要書類提出についての締切です。</p>
16.	選考方法	<p>選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。</p>

		※ https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html
17.	問い合わせ先	<p>宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 太陽系科学研究系研究主幹 齋藤義文 教授 Email: saito.yoshifumi[at]jaxa.jp</p> <p>ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp</p> <p>※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。</p>
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、そちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 <p>※https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html</p>